

2016年第3回日本ゴルフサミット会議議事要約

開催日時：2016年11月15日（火）13時30分～15時30分

開催場所：世界貿易センタービル38階「マリーン」

出席者：（敬称略・団体名略称）

竹田 恆正（議長）、永田 圭司（JGA）、大西 久光（GGG）、手塚 寛（NGK）、安藤 充（JPGS）
石井 信成（JGRA）、蓋 孝（JGGA）、蛇草 真人（GTPA）、井上 建夫（PGA）、
青木 功（JGTO）、伊藤 佳子（LPGA）、小宮山 義孝（ゴ連協）、高橋 正孝（TOJ）、
飯田 一（JGMD）、山田 孝雄（JGIA）、佐藤 謙太郎（GCA）、片山 哲郎（JGJA）、
田村 和男（支配人会連合会）

議 事

竹田議長より、リオ五輪での日本選手の活躍もあり東京五輪への期待感が高まっている。ゴルフ活性化のために忌憚のない意見を出し合い、活動を更なるものにしたいたいとの挨拶があった。

1. 2016年活動方針の進捗状況と今後の方針

（1）統一テーマによるゴルフ活性化の取組み

2016年第2回会議において決定した「統一テーマによるゴルフ活性化への取組み」の3課題について進捗状況と今後の予定について報告があった。

ア. ゴルフ振興の中期目標・・・「大学のゴルフ授業」充実に向けた産学連携協力の推進
ゴルフ関連企業の企画援助（ゴルマジ）

団体間の連携協力事例（「スポーツ庁長官杯」結果報告）

イ. 選手強化・・・今後の選手強化策立案の基本方針

ウ. イメージアップ・・・「ウィズ・エイジング実証実験」（ゴルフと認知症予防の関連）

次に、継続審議事項となっていた取り組みについて、サミット参画団体は、「ゴルフのイメージアップ」並びに「ゴルフ産業のイメージアップ」に繋がる下記事項について、学術的研究やゴルフ産業界の取組を集約し、広報活動を行う。

「ゴルフと健康」、「ゴルフの教育的効果」、「地球温暖化防止に貢献するゴルフ場」、
「地域防災に貢献するゴルフ場」、「地域創生の一翼を担うゴルフ産業」

（2）「ゴルフ場利用税廃止運動」、「国家公務員倫理規程の改正」、「全日本ゴルフ振興会議」に関する報告が担当団体より、報告された。

2. 2017年日本ゴルフサミット会議の運動方針及び予算編成についての審議

* 「統一テーマによるゴルフ活性化への取組み」については、継続することが承認された。

* 「ゴルフ場利用税」については、視野を広げた運動も必要ではないかとの意見が出され、運営会議において各団体の意見聴取を行い、次回会議で審議することとした。

* 「国家公務員倫理規程の改定」については、国民の理解を得るための施策を検討する。

* 2017年予算案については、「高等学校学習指導要領へのターゲット型球技の導入要望運動費」及び「イメージアップに関する広報費」を計上する案を次回会議に提案する。

3. その他

（1）「2017年ゴルフ新年会」の新春特別企画公演は、鈴木 大地スポーツ庁長官による【日本再興戦略「スポーツの未来開拓」】とすることが決定された。

（4）「2017年第1回日本ゴルフサミット会議」の開催日程

平成29年1月18日（水）9時30分～11時20分（於）ANA インターコンチネンタル

以上